

令和4年度10月～3月分 モニタリング評価表

施設名 生活介護施設（知的障害者）

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.33</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.67</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.67</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・健康診断やワクチン接種は評価できる。 ・地域住民との交流は、地域への障害理解につながるため評価できる。 ・言語聴覚士による SST は評価できる。 ・家族会との積極的な意見交換や利用者の外食体験の企画など評価できる。 ・様々な自主事業を展開していて、地域交流に力を入れている。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】 ・施設の経年劣化が進み備品等も含め、今後の修繕等を検討していく必要がある。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.67</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.67</u>
【工夫・改善点等】 ・BCP の作成や運用は評価できる。 ・災害別にマニュアルを整備している。		
④快適な職場環境を	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>4</u>

実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】 ・常勤換算以上の職員配置は評価できる。 ・必要人員以上の人員を確保し配置している。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>3</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>2</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】 ・経費削減については評価できるが、収入面に課題があり、改善が求められる。 ・水道光熱費の高騰などにより、収支状況の整合は難しい状況になっている。		
<div style="text-align: right;"> 63.67 点 (評点の合計) </div>		
<div style="text-align: right;"> 結果 _____ × 100 = 79.6% (評点の割合) </div>		
<div style="text-align: right;"> 80 点 (最高点の合計) </div>		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点